

グラウンドゴルフ

グラウンドゴルフは、鳥取県の泊(とまり)村で開発されたスポーツです。ゴルフのようにボールをクラブで打って、ホールポストにホールインするまでいかに少ない打数で回れるかを競う球技です。また、ルールが極めて簡単で、必ずしも高度な技術を必要としません。しかも全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わせられており、子供から高齢者まで全ての人々が楽しくプレーすることができます。

※入所後の打合せは行いませんが、プログラム確認表の事前提出をお願いします。



活動のねらい

- ・グループの協調性・協力性を高める。
- ・青少年交流の家周辺の豊かな自然の中で伸び伸びと活動することで自然に親しむ。
- ・運動に親しむことを通して、体力の向上を図る。

一斉実施可能人数	50人	活動季節・条件	無雪期
所要時間	2時間～3時間	実施場所	交流の家周辺、グラウンド
主な対象	小学生～		
指導について	職員による事前指導はありません。団体による自主運営で実施してください。		

活動の概略

※グラウンドゴルフの行い方については、交流の家HPに掲載している資料等の確認をお願いします。

- ・道具を保管している講堂下スペースや道具を運んでつどいの広場に集まります。
- ・準備運動をした後、班ごとに分かれて活動を始めます。
- ・各ホールで個人の記録を取りながら回り、全ホールの記録をまとめ、最終的な記録を集計します。
- ・活動後、片付けをし、用具を元の場所に返却してください。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・グラウンドゴルフセット(1セット:クラブ6本・ボール6個) ・ホールポスト
- ・スタートマット ・スタート表示板 ・記録用紙 ・バインダー ・クリップペンシル
- ・携帯用救急バッグ(原則、1団体につき1個)

利用者または団体に準備する用具・材料

水筒、帽子、タオル

当日の動き

- ①用具の準備 事務室及び講堂下にグラウンドゴルフの道具を取りに行きます。
- ②集合 講堂下やつどいの広場に集合します。
- ③活動(展開) 最初に各班がスタート地点とゴール地点を決めて活動し、その後は班ごとに各ホールを回ります。1グループの人数は、2～6人です。
- ④ふりかえり 記録表を見ながら、活動を通して学んだことを振り返ります。
- ⑤用具の片づけ 道具を整頓して元の場所に返します。汚れた場合は、水で洗い、布でふいて返却してください。

安全対策・環境への留意点

- ・プレイヤーは、打つ前に近くに人がいないことを確かめてプレーしてください。また、むやみにクラブの素振りをしてないようにしてください。
- ・これから打つプレイヤーに近づかないようにしてください。
- ・大きく振りかぶって打つと危険です。周りを見ながら力を入れすぎないようにしましょう。
- ・夏場など暑い日に、活動をするときは水筒や帽子、タオルを準備してください。

備考

- ・交流の家周辺は、7ホールのコースを設定できます。また、グラウンドに移動(徒歩10分)するときは、グラウンド内で8ホール程度のコースを作ることができます。
- ・子供から高齢者まで、幅広い年齢層と一緒に活動することができるので、世代間交流のツールとしても活用できます。